

事務事業マネージメントシート

作成日 平成23年 05月 10日

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動）		⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
22年度実績		名称	単位	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)
・観察指導及び施設の管理業務を真岡市自然観察会に業務委託した。・トンボの池の芝生やオオバンの池の草地等の定期的な草刈等を実施した。・トンボの池の水質維持のための水抜きを冬季にを実施した。	ア	保全管理作業の実施回数	回	約65	約65	約65	約65	約65
23年度計画	イ	真岡自然観察会の作業回数	回	10	10	10	10	10
・自然観察及び施設の管理業務を真岡自然観察会に業務委託する。・トンボの池の芝生管理やオオバンの池の草地等の草刈等を平成22年度と同様に実施する。・トンボの池の水質維持のための水抜きやオオバンの生息地としての保全を目的に凌謀を実施する。	ウ							
②対象（誰、何を対象にしているのか）＊人や自然資源等	エ							
・オオバンの池、トンボの池の自然環境と生息する希少生物（オオバン、オオキントボ、マダラヤンマ等）・市民	オ							
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか）		⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
・自然環境の保全、生息する希少生物の保護。水辺の自然の大切さについて、理解を深めてもらう。		名称	単位	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)
④結果（どんな結果（上位施策）に結びつけるのか）	ア	敷地面積	ha	約10	約10	約10	約10	約10
・真岡市の自然環境保全の意識を高めてもらう。	イ	センター利用者数	人	4,811	3,585	4,348	3,834	4,000
	ウ	市民	人	62,973	62,956	62,997	62,584	62,126
	エ							
	オ							
⑤成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移		⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
・市民の環境保全活動への関心の度合い		名称	単位	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)
⑥上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移	ア	植物の種類	種	約270	約270	約270	約270	約270
	イ	野鳥の種類	種	約60	約60	約60	約60	約60
	ウ	蝶・トンボの種類	種	約80	約80	約80	約80	約80
	エ	利用団体数	団体	32	30	29	23	30
	オ	市民の環境保全活動への関心の度合い	%			45.5	47.8	48.0
(2) 総事業費の推移		⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移						
名前		名称	単位	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)
事業費 投 入 量	ア	具体的な行動を実践している市民の割合	%			3.2	5.9	6.0
	イ							
	ウ							
	エ							
	オ							
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等		名前						
①この事務事業を開始したきっかけは何か？いつごろどんな経緯で開始されたのか。	砂利採取跡地（民有地）に自然に水が溜まり、池（現在のオオバンの池）になり、オオバン等が生息するようになった。市は、平成6年から用地買収、整備を始め、平成14年に開所した。	ア	具体的な行動を実践している市民の割合	%		3.2	5.9	6.0
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	平成21年は二宮町との合併により、旧二宮町の小学校等へ施設の周知を図ったことにより、利用者が増加したが、平成22年度は猛暑の影響もあり減少した。	イ						
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	利用者より、全国的にも数少ない施設であり、貴重なオオバンやトンボが生息している場所なので、大切に保全して欲しいとの要望がある。	ウ						

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか? ・意図することが結果（上位施策）に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある センター活動が、水辺の動植物を対象とした環境学習活動であり、真岡市の自然環境の保全に結びついている。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか? ・税金を投入して達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 市が管理運営する施設である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか? ・意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 全民市を対象とした環境学習施設である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか? ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか? ・何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 入館者や自然観察の参加者等は順調に確保されている。。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 自然環境や希少生物が失われるだけでなく、自然を大切にする意識が薄れる。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか?	<input type="checkbox"/> 類似事業がある（類似の事務事業名を記載） <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか?	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 管理運営するための必要最小限の経費である。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 管理運営するための必要最小限の人件費である。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか? ・受益者負担が公正・公平になっているか?	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 全民市が対象である。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画） <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し (<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果（事業の総括と事業の方向性）

(1) 1次評価結果の客觀性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足（説明責任不充分） <input type="checkbox"/> 評価内容が客觀性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客觀的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 <table border="1"> <tr> <td>①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> <td>②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> <td>④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持（從来通りで特に改革改善をしない）</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充	<input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善	<input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大	<input type="checkbox"/> 現状維持（從来通りで特に改革改善をしない）																				
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充	<input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善																							
<input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大	<input type="checkbox"/> 現状維持（從来通りで特に改革改善をしない）																							
(4) その他2次評価会議で指摘された事項																								